

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2003-331373(P2003-331373A)

【公開日】平成15年11月21日(2003.11.21)

【出願番号】特願2002-137917(P2002-137917)

【国際特許分類第7版】

G 08 B 25/08

G 08 B 25/00

G 08 B 25/04

H 04 M 11/00

H 04 Q 9/00

【F I】

G 08 B 25/08 E

G 08 B 25/00 5 1 0 M

G 08 B 25/04 H

H 04 M 11/00 3 0 1

H 04 Q 9/00 3 0 1 D

H 04 Q 9/00 3 2 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月24日(2005.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

監視領域の異常を検出するセンサと撮像手段に接続される伝送装置と、該伝送装置と通信網を介して接続される第1のサーバと、該第1のサーバと通信網を介して接続される第2のサーバとからなる監視システムであって、上記第1のサーバは上記伝送装置からの上記撮像手段で撮像された映像情報と上記センサからの信号を蓄積する記憶手段と、該撮像手段を制御する制御手段とを有し、上記第2のサーバは、上記第1のサーバからの上記センサからの信号を蓄積する記憶手段を有することを特徴とする警備システム。

【請求項2】

上記第2のサーバは上記第1のサーバからの各上記センサ信号について、処理の担当を割り当てる手段を有することを特徴とする請求項1記載の警備システム。

【請求項3】

上記第1のサーバは、上記伝送装置からの情報を間引いて上記第2のサーバへ転送することを特徴とする請求項1記載の警備システム。

【請求項4】

上記伝送装置は、上記センサからの情報と上記撮像装置からの情報を関連付ける情報を生成する手段を有することを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載の警備システム。